



一般社団法人 富山県臨床検査技師会
令和8年度第1回理事会会議議事録

開催日時	令和8年4月9日(木) 14時30分～
開催場所	富山県医師会館
出席理事	南部 重一、澤井 真史、田近 洋介、村椿 智佳子、杉江 和茂、中島 悠樹、上野 剛志、森 美緒、吉田 淳史、辻田 由加利、浅井 泰代、竹林 衣枝、林 浩子、山崎 かな子、尾崎 智恵、加藤 ともこ、高野 沙矢香、南 昌宏、荒木 陽一郎、久保 昌美、岡崎 千尋、
欠席理事	稲垣 泰良、根建 伊希子、長井 静香、西島 玲衣、監事：金山 昌子、舘 佳秀
会議次第	I. 開催の挨拶 II. 出欠の確認 III. 議 題 IV. 報告事項 V. 今後の日程 VI. その他
	I. 開催の挨拶 II. 出欠の確認 出 席 <u>21</u> 名 欠 席 <u>4</u> 名 III. 議 題 1. 入退会者の承認について(会員数動向) 富山県技師会新規入会申請者1名について読み上げ、会場に諮り入会の承認を得た。 富山県技師会会員数報告 560名(2026/04/9 14時時点) 2. 表彰規程の一部改訂について(別紙参照) 近年あまり活用されていない現状を踏まえ、表彰該当者の把握方法および推薦手続きの明確化を目的とし、表彰該当者の把握が十分にできていない点と推薦者の確保が各施設任せとなっている点を課題とした運用整理による規定改訂の提案。 『(表彰の審査)第3条 表彰の審査は理事会で行う。 (1) 表彰の審査は第2条第1項第2項および第4項の該当者について、地区理事1名および該当者の所属長(管理監督者)1名による連名の推薦状を添え、地区理事を経て理事会に提出するものとする。』 一部改訂について出席21名全会一致で理事会承認された。 3. 旅費行動費規程の一部改訂について(別紙参照) 『別表 旅費支給基準の日当、行動費区分における支給額を2時間を1単位とし、500円とする。 申請規則は、ZOOMは1単位とし、対面の場合は1日6単位までとする。』 一部改訂について出席21名全会一致で理事会承認された。 4. 学術部門(部門研究班)運営マニュアルの一部改訂について(別紙参照) 『II. 講師料(学術部・学術部門(部門研究班)内規 第14条) 研修会・学会における講師が医師の場合講師料は3万円』に統一する。 講師料については表を基本とし、精度管理協議会においても準ずる。 『IV. 参加費 学術部・学術部門(部門研究班)内規 第16条) 会員2) 学 会 2,000円以上 非会員 1) 研修会 5,000円 』に変更する。 一部改訂について出席21名全会一致で理事会承認された。

臨床検査部制連合会との災害時支援協定の締結に向けた調整状況

2022年3月31日時点			2022年3月31日時点		
	回数数 (回/件数)	%		回数数 (回/件数)	%
1. マニュアル作成完了 自題様の関係でマニュアル決定 にのびた状況に 取り扱ったものがある。	11 (28)	28.4%	都道府県保健会 高知県、愛媛県、岡山県、 福岡県、滋賀県、福岡県、 鹿児島県、千葉県	23 (15)	46.8%
2. マニュアル作成完了 自題様の関係でマニュアル決定 にのびた状況でマニュアル決定 にのびたものがある。	19 (15)	40.5%	福岡県、大田県、岐阜県、 三重県、滋賀県、岡山県、 愛媛県、佐賀県、福岡県、 広島県、香川県、愛媛県、 岡山県、兵庫県、千葉県、 岩手県、北海道、和歌山県、 福岡県	10 (9)	21.3%
3. 作成に向けて 作業に入りました	14 (1)	29.9%	高知県、埼玉県、滋賀県、 愛媛県、大分県、福岡県、 山口県、愛知県、長野県、 静岡県、山梨県、長野県、 鳥取県、東京都	3 (3)	6.4%
4. 担当科室に作成に入る 予定でいます	2 (3)	4.3%	山梨県、千葉県	1 (1)	2.1%
5. 関係部署や関係の 部署に連絡する状況です	1	2.1%		10 (19)	21.3%

【第 1 号議案】 令和 7 年度事業報告

[illegible]

●**精製保証事業**
純粋塩化メチルを主たる原料とする塩化メチル、および塩化メチルを主成分とする塩化メチル系混合物を開発した。

- [illegible]

（含留过台和未过台）是这基金会1... 学校... 新人... 学校... 了。

- ・東京の新聞記者や文藝界に、文学的才能があり、新人作家の指導をした。

[illegible]

- [illegible]

【第2号議案】令和7年度決算報告・監査報告

余和 丁 德 生 月 一 日 二 余和 德 生 月 三 日 四

余和 丁 德 生 月 一 日 二 余和 德 生 月 三 日 四

一、收入の部		令和7年度 決 算 額	令和7年度 手 厚 額	増引(△)ー	備 考
大科目	中科目	(A)	(B)		
特別財	歳入用収入	0	0	0	
	特定財源利導収入	0	0	0	
歳入収入		4,254,000	6,190,000	△ 2,936,000	
	正金員収入	3,522,000	2,460,000	△ 1,062,000	正金員 9,000円×87名
	補助金収入	1,410,000	1,500,000	△ 90,000	日給付金 30,000円×47名
	入金金	220,000	30,000	△ 2,000	野入入金 1,000円×20名
助成金収入		1,394,000	1,500,000	△ 106,000	
	県民課税向上、安全対策事業収入	800,000	500,000	0	日給付金(池田と猪瀬地区)
	第1、2次復興事業収入	394,000	1,000,000	△ 106,000	日給付金(20名程度)
	教育福祉事業収入	0	0	0	県助成金(今年度よりなし)
事業収入		571,000	700,000	△ 129,000	
	研修会参加費収入	494,000	580,000	△ 86,000	研修会研修金(200名×5,000円×2名) 初級者研修金研修金(5,000円×2名)
	研修会参加費収入	107,000	180,000	△ 43,000	研修会研修金(1,500円×8名) 132,000
会費、	会費会費格付事業収入	340,000	500,000	△ 160,000	富山県会費格付金 11,000円×17名
	会費、会費会費格付金	340,000	500,000	△ 160,000	20,000円×17名
分限収入		0	0	0	
	分限収入	0	0	0	
	分限収入	0	0	0	
雑収入		47,000	50,000	10,000	
	雑収入	0	0	0	
	雑収入	47,000	50,000	5,000	日給付金(池田と猪瀬地区)研修金(10名×4,000円)＝40,000
借入金収入		0	0	0	
	長期借入金収入	0	0	0	
積立金収入		0	0	0	
	計留積立金収入	0	0	0	
	計留積立金収入	0	0	0	
	計留積立金収入	0	0	0	
	長期収入金計(A)	7,500,000	7,500,000	△ 417,000	
	前期繰越収支差額	△ 450,000	△ 450,000	0	
	借入金金計(B)	8,230,000	7,450,000	△ 780,000	

2. 謝子明

部 門 科 目			令和7年度 決 算 額	令和7年度 予 算 額	差 計 (A-B)	備 考
大項目	中項目	小項目	(A)	(B)		
平素費		市民の保健福祉増進向上・安全対策事業費	2,897,671	2,769,000	128,671	
			482,739	500,000	△ 117,225	検査と検疫職
		経費交通費	33,690	50,000	△ 16,409	大務委員交通費
		通信運搬費	10,910	10,000	910	市内送付料（各商社、報道関係）
		消耗什類備品費	0	0	0	
		消耗品費	10,455	10,000	△ 455	公営事業物品
		印刷費	0	0	0	
		印刷製本費	7,402	10,000	△ 2,598	チラシ600枚
		賞債料	226,971	150,000	△ 23,029	会議費用
		報酬金	111,000	150,000	△ 39,000	大務委員行動費
		負担金	0	0	0	
		助成金	0	0	0	
		会費費	10,000	50,000	△ 9,000	香取市連行助費
		雑費	31,110	10,000	△ 11,100	
高度保健事業費			1,300,000	1,200,000	100,000	
		高度管理事業助成金	1,200,000	1,200,000	0	ア～夕顔化学薬品助成金を含む
		雑費	0	0	0	
教育研修事業費			428,514	340,000	88,514	
		経費交通費	109,430	75,000	34,430	富雄技士研修会費、生涯学習研修会、富山県青年後援会、新富山県助成
		通信運搬費	3,190	10,000	△ 6,810	研修交通費、宿泊費、会議交通費
		消耗什類備品費	0	0	0	
		消耗品費	5,456	25,000	△ 19,544	
		印刷製本費	31,094	0	31,094	
		賞債料	57,800	90,000	△ 32,200	会場費
		報酬金	205,285	100,000	105,285	講師料、行旅費
		負担金	0	0	0	
		助成金	10,000	0	10,000	スクリューター二流対策費
		会費費	0	20,000	△ 20,000	香取市連行助費
		雑費	0	20,000	△ 20,000	
学術・芸術振興事業費			257,637	325,000	△ 67,363	
		経費交通費	190,420	100,000	90,420	富山県文学振興会、学術部門会議、富山県文学振興会、学術部門会議
		通信運搬費	0	20,000	△ 20,000	市内送付料（学術部門会議、学術部門会議）
		消耗什類備品費	0	0	0	
		消耗品費	0	0	0	
		印刷製本費	17,458	0	17,458	チラシなど
		賞債料	0	25,000	△ 25,000	
		報酬金	62,274	50,000	12,274	富山県文学振興会学術部
		負担金	0	0	0	
		助成金	10,000	30,000	△ 10,000	富山県文学振興会学術部助成金、学術部門会議、学術部門会議、学術部門会議、学術部門会議
		会費費	24,000	100,000	△ 76,000	行動費
		雑費	3,505	1,000	2,505	
芸術・文化振興事業費			426,455	331,000	95,455	
		通信運搬費	11,395	30,000	△ 18,605	運送送料
		消耗品費	0	0	0	
		印刷製本費	393,680	300,000	93,680	会誌・名簿印刷費
		雑費	580	1,000	△ 1,000	

経費	総務費	37,240	67,000	△ 29,760	
	旅費交通費	2,580	10,000	△ 7,420	式典参加交通費
	通信運搬費	0	5,000	△ 5,000	管理監督者会議案内送料
	消耗什器備品費	0	0	0	
	消耗品費	0	0	0	
	印刷製本費	0	0	0	
	賃借料	0	0	0	
	諸謝金	1,000	2,000	△ 1,000	式典
	負担金	0	0	0	
	就成金	0	0	0	
	会費	22,440	30,000	△ 7,560	管理監督者会費
	雑費	11,220	20,000	△ 8,780	式典参加費、お祝い等
	管理費	3,511,771	4,100,000	△ 588,229	
	給料手当	815,125	1,000,000	△ 184,875	事務員給与
	福利厚生費	83,811	30,000	53,811	労働保険料、慶弔費、ボーナス等
	会費	39,458	50,000	△ 11,542	理事会、総会など
	旅費交通費	149,730	200,000	△ 50,270	理事会、総会など
経費	通信運搬費	212,881	250,000	△ 37,119	電話、インターネット、インターネットサーバー使用料、HP保守料、他郵送料
	消耗什器備品費	0	100,000	△ 100,000	
	消耗品費	75,179	150,000	△ 74,821	コピー代、事務用品等
	修繕費	0	0	0	
	印刷製本費	207,450	200,000	107,450	総会議案集
	光熱水費	104,299	120,000	△ 15,701	事務用電気料金
	賃借料	1,219,504	1,400,000	△ 180,496	事務所賃貸料（5.5万円/月）、共益費（1.5万円/月）コピー機（2.0万円/月）、向付ソフトレンタル料（3.5万円/月）税金等
	諸謝金	314,000	350,000	△ 36,000	理事会、総会などの行旅費
	雑費	121,528	200,000	△ 128,472	旅費手帳料、旅費手帳料等
	雑出金	501,602	300,000	1,602	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	旅費記念行事費	500,000	500,000	0	子会、記念事業への横立
	什器備品購入支出	1,692	0	1,692	ゆづりもち
	その他支出	81,000	80,000	△ 5,000	
	法人税、住民税	81,000	81,000	0	県・市税
	手数料	0	5,000	△ 5,000	
当期支出合計 (C)		6,892,181	7,430,000	△ 537,819	
当期支出差額 (A) - (C)		375,222	475,000	△ 100,828	
次期繰越金取差額 (B) - (C)		△ 95,324	5,504	△ 100,828	

【第3号議案】令和8年度事業計画（案）

【第3号議案】

令和8年度事業計画（案）

I 県民の医療向上・安全対策事業

県民の医療向上を目的とする事業として、県民の健康と医療の発展を目的とする事業を実施する。

1. 「救急と救急医療」の推進

救急、一般救急医療、救急医療、救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

県民の健康と医療の発展を目的とする事業として、県民の健康と医療の発展を目的とする事業を実施する。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

II 学術・技術振興事業

1. 第1回日本救急学会（年次大会）の開催

令和8年9月24日（土）～25日（日）まで、千原町の千原町メッセ、救急医療センターを会場に、第1回日本救急学会が開催される。また、同会場において令和8年9月23日（金）～25日（日）の間は、第1回日本救急学会（1日）が開催される。

2. 令和8年度日本救急学会（第1回）の開催

令和8年10月31日（土）～11月1日（日）まで、千原町の千原町メッセを会場に開催される。

3. 令和8年度日本救急学会（第1回）の開催

令和8年2月24日（土）～25日（日）の間は、第1回日本救急学会（1日）が開催される。

III 教育研究事業

県民の健康と医療の発展を目的とする事業として、県民の健康と医療の発展を目的とする事業を実施する。

1. 救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

3. 「救急医療の推進」の推進

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。救急医療の推進を図る。

【第4号議案】令和8年度予算（案）

【第1号議案】

合 和 8 年 度 予 算 概 算 (案)

[illegible]

区分	科目	令和4年度 予算額 (A)	令和4年度 実績額 (B)	差異額 (B-A)	備考
経費	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
	経費	2,018,000	2,763,000	745,000	

経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	
経費	2,018,000	2,763,000	745,000	

経費	20,000	20,000	0	税電など
経費	4,180,000	4,180,000	0	
経費	1,000,000	1,000,000	0	事務員給与
経費	80,000	30,000	50,000	労働保険料、雇用費、労務費
経費	50,000	50,000	0	理事会、事務局会議など
経費	200,000	200,000	0	理事会、事務局会議など
経費	250,000	250,000	0	電話、インターネット、インターネットサ ーバ使用料、IP保守料、他郵送料
経費	100,000	100,000	0	パソコン、カメラ等
経費	150,000	150,000	0	コピー代など
経費	0	0	0	
経費	300,000	200,000	100,000	税金関係
経費	120,000	120,000	0	事務用電気料金(1万円/月)
経費	1,300,000	1,400,000	△ 100,000	事務用賃料(6.5万円/月)、共益費 (1.1万円/月)、コピー機(2.4万円/ 月)、会社ソフトレンタル料(1.3万円/月) 他会場費
経費	350,000	350,000	0	理事会、事務局会議などの行動費
経費	250,000	250,000	0	委託手数料、内閣府
経費	1,500,000	500,000	1,000,000	
経費	0	0	0	
経費	1,200,000	500,000	700,000	学会、記念事業への積立
経費	300,000	0	300,000	コピー機積立
経費	50,000	50,000	0	
経費	50,000	50,000	0	法人税、住民税
経費	5,000	5,000	0	
経費	8,754,000	7,450,000	1,304,000	
経費	△ 1,054,000	475,000	△ 1,529,000	
経費	△ 1,149,324	5,804	△ 1,155,128	

【第5号議案】令和8年・9年度理事及び監事選任について

理 事 (27名)

地区	候補者	所属施設
富山1	澤井 真史	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
富山1	中島 悠樹	済生会富山病院
富山1	中島 晶子	富山県立中央病院
富山1	本間 多美子	富山県立中央病院
富山2	田近 洋介	国立大学法人富山大学附属病院
富山2	杉江 和茂	国立大学法人富山大学附属病院
富山2	中川 夏輝	国立大学法人富山大学附属病院
富山2	金瀬 彩佳	富山赤十字病院
富山3	村椿 智佳子	富山市民病院
富山3	真田 かおり	富山市民病院
富山3	牧野 公俊	富山市医師会健康管理 センター
富山3	藤井 尚貴	富山市医師会健康管理 センター
富山3	永井 智子	富山県健康増進 センター
新川	湯野 夕潮	黒部市民病院
新川	井上 幸子	かみいち 総合病院
新川	村西 千絵	厚生連新川病院
高岡	中河 竜也	厚生連高岡病院
高岡	山田 直子	厚生連高岡病院
高岡	南 昌宏	高岡市民病院
高岡	古川 夏美	金沢医科大学氷見市民病院
高岡	川畑 翔夏	高岡ふしき病院
高岡	吉田 理恵	富山県済生会高岡病院
高岡	藤本 陸	高岡市医師会臨床検査 センター
高岡	太田 綾香	射水市民病院
砺波	中村 利弘	市立砺波総合病院
砺波	蟹谷 智勝	市立砺波総合病院
砺波	松坂 絵里香	南砺市民病院

監 事 (2名)

南部 重一	厚生連高岡病院
館 佳秀	税理士法人リタパートナーズ

【第6号議案】富臨技会費規程の改定について

1. 改定の趣旨

当会は昭和28年に富山県衛生検査技術者会として発足し、日々進歩する医療の中で、新しい臨床検査の技術習得と医療従事者としての身分確立、地位向上を目指すものであった。平成2年より社団法人へ、平成24年からは一般社団法人へと身を変え成長し、正会員数は約570名（令和8年4月現在）と横ばいで推移している。人口減少に伴う少子化や地域医療構想による機能分化・連携が進められる中、富臨技組織力の維持が必至である。

富臨技会計の現状を分析すれば、令和元年（2020年）～令和3年（2022年）のコロナ禍で、活動の制限により支出減となり繰越金が増加となるが、昨今の社会情勢（物価高騰）の煽りを受け、費用増加が著しく単年度赤字となっている。加えて繰越金も底を尽き、自転車操業状態（次年度収入に頼る予算）となっている。主な要因として、以下があげられる。

①収入減少（富山県助成金削除（令和7年度から教育研修90,000円、精度保証事業900,000円））

②支出増加（事務所維持費、パート給与の引き上げ、通信運搬費・消耗什器備品などの管理費）

令和6・7年度の収支改善への試みとして、収入確保への取り組み（日臨技生涯教育推進研修会助成（20研修会、最大1,000,000円）、学会・研修会参加費の徴収、印刷費用・郵送費用の削減を実施したが、残念ながら効果は少なかった。現在の収支状況では活動の維持は厳しいことより、正会員の会費の値上げを提案する。

1. 会費に関する資料
年会費の推移

2. 改定概要

	会 費
昭和 28 年（発足時）	不明
昭和 48 年～	3,000 円
平成元年～	4,000 円
平成 3 年～	6,000 円

改定項目	改定概要
正会員の会費の変更 (第 2 条)	法人組織の円滑・安定事業を継続するため、会費を現行 6,000 円から 8,000 円へ変更する
規程の改定 (第 5 条)	規程の変更を、理事会から総会の議決へ変更する

新	旧
一般社団法人富山県臨床検査技師会 会費規程 平成 24 年 4 月 1 日 制 定 平成 30 年 7 月 12 日 一部改定 令和 8 年 5 月 28 日 一部改定 (総 則) 第 1 条 一般社団法人富山県臨床検査技師会（以下「会」という。）定款第 7 条による入会金及び会費の額は、この規程の定めるところによる。 (会費及び入会金) 第 2 条 会費の年額及び入会金は、次のとおりとする。 (1) 正会員の会費は 8,000 円とし、入会金は 1,000 円とする。 (2) 賛助会員の会費は 30,000 円とする。 (会費及び入会金の納入期) 第 3 条 会費の納入期は、年度開始前までに次年度の会費を納入しなければならない。 2 新入会員は、入会手続きと同時に、その年度の会費と入会金を納入するものとする。 (会費の減免の特例) 第 4 条 会長は、会員に特別な理由があると認める場合は、会費を減免することができる。 (規程の変更) 第 5 条 この規程は、総会の議決を経なければ改定することができない。 (附 則) この規程は平成 24 年 4 月 1 日から施行する。	一般社団法人富山県臨床検査技師会 会費規程 平成 24 年 4 月 1 日 制 定 平成 30 年 7 月 12 日 一部改定 (総 則) 第 1 条 一般社団法人富山県臨床検査技師会（以下「会」という。）定款第 7 条による入会金及び会費の額は、この規程の定めるところによる。 (会費及び入会金) 第 2 条 会費の年額及び入会金は、次のとおりとする。 (1) 正会員の会費は 6,000 円とし、入会金は 1,000 円とする。 (2) 賛助会員の会費は 30,000 円とする。 (会費及び入会金の納入期) 第 3 条 会費の納入期は、年度開始前までに次年度の会費を納入しなければならない。 2 新入会員は、入会手続きと同時に、その年度の会費と入会金を納入するものとする。 (会費の減免の特例) 第 4 条 会長は、会員に特別な理由があると認める場合は、会費を減免することができる。 (規程の変更) 第 5 条 この規程は、理事会の議決を経なければ改定することができない。 (附 則) この規程は平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

2) 役割担当・スケジュール (別紙参照)

総会日時 2026 年 5 月 23 日 (土) 13:00～ 開催場所 富山市民病院 3 階 講堂

理事集合時間 午後 12 時 00 分 (時間厳守)

役員集合時間 午後 12 時 30 分 (時間厳守)

【任務一覧及び担当者】

総 括 南部 重一 (富臨技会長：厚生連高岡病院)
 総合司会者 村椿 智佳子 (富臨技事務局長：富山市民病院)
 会場責任者 杉江 和茂 (精度管理部長：富山大学附属病院)
 写真 撮影 上野 剛志 (富臨技広報部長：厚生連高岡病院)
 南 昌宏 (富臨技広報副部長：高岡市民病院)
 会 場 設 営 理事全員 (事務局員中心に：久保 昌美、岡崎 千尋)
 マイク等 荒木 陽一郎、林 浩子
 受 付 担 当・・・出席者、書面表決者を資格審査委員に報告
 辻田 由加利 (公益部長：厚生連滑川病院)
 森 美緒 (公益副部長：富山労災病院)
 尾崎 智恵 (公益部員：市立砺波総合病院)
 記 録 担 当・・・質疑応答等の記録
 吉田 淳史 (学術副部長：富山県健康増進センター)

議長 選任 竹林 衣枝 (事務局次長：金沢医科大学氷見市民病院)
柴山 直美 (富山市保健所)

執行部報告者 澤井 副会長 … 第1号議案、第3号議案
浅井 会計部長 … 第2号議案、第4号議案
下司 役員推薦委員長 … 第5号議案
南部 会長 … 第6号議案

会計監査報告 監事 金山 昌子

資格審査委員 委員長 (理事)：中島 悠樹 (精度管理・会計副部長：済生会富山病院)
副委員長 (会員)：酒井 祐子 (会員：済生会高岡病院)

議事運営委員 委員長 (理事)：南 昌宏 (広報副部長：高岡市民病院)
副委員長 (会員)：湯野 夕湖 (会員：黒部市民病院)

総会書記 (理事)：加藤 ともこ (広報部長：公立南砺中央病院)
(会員)：山田 直子 (会員：厚生連高岡病院)

議事録著名人 (理事)：田近 洋介 (富臨技副会長：富山大学附属病院)
(理事)：澤井 真史 (富臨技副会長：富山県リハビリテーション病院)

12時00分～12時50分 会場設営 (マイク、机、イス)

12時50分～13時00分 表彰式 富臨技永年職務精励者表彰
代表者：柴山 直美 (富山市保健所)

13時00分～14時30分 総会

一、議案審議

- (1) 第1号議案 令和7年度事業報告・・・6分?
- (2) 第2号議案 令和7年度決算報告・監査報告・・・7分?
- (3) 第3号議案 令和8年度事業計画 (案)・・・6分?
- (4) 第4号議案 令和8年度予算 (案)・・・8分?
- (5) 第5号議案 令和8年・9年度理事及び監事選任について・・・3分
- (6) 第6号議案 会費規程の改定について (案)・・・5分?

6. 各部局からの報告

1) 事務局

会誌配布：理事会終了後、所属施設分と各地区施設分の配布協力願いたい。

定時総会通知

当日欠席の場合は、5月21日 (木曜日) 必着で事務局まで書面表決書を提出。

Google フォームより電磁決済。締切：2026年5月21日 (木) 24時。

電磁式書面表決書：<https://forms.gle/7vB8MhnrabG48qHr8>

2) 会計部

<収入>

入金元	内容	詳細	入金額
日臨技	正会員会費 令和7年度分	6,000円×0名分	0
	正会員 入会金	1,000円×1名分	1,000
法人	賛助会費	30,000円×8社	240,000
	広告収入	20,000円×2社	40,000
合計			281,000

<支出> *賃貸料やコピー機リース代等の固定費以外主な支出について

内容	詳細	支出額
管理監督者会議用 弁当	27名	18,630
WEBサイト保守	まん丸 年1回	52,800
常務理事行動費		117,000
理事行動費	交通費含む	377,144
精度管理事業助成金		1,200,000
技師会会誌	300部	176,880
時期記念事業積み立て		500,000
事務用品		4,554
合計		2,447,008

<その他>

- ・会計監査の日程：4月13日（月）14時 富山県臨床検技師会
15時 富山県臨床検精度管理協議会

3) 精度管理部

令和8年度 第一回精度管理協議会について

日時：4月17日（金）19時30分～ 富山県医師会館 3階

参加者：医師会協議会委員、技師会協議会委員

- 議題
- 1) 令和7年度事業報告及び収支決算について（資料1）
 - 2) 令和8年度事業計画（案）および予算（案）について（資料2）
 - 3) 各部門実施項目について（資料3）
 - 4) 精度管理試料の一括発送について（資料4）
 - 5) その他（資料5）

令和7年度富山県臨床検精度管理費決算書(案)					
(令和7年4月1日～令和8年3月31日)					
1. 収入の部					
勘定科目	令和7年度 決算額	令和8年度 決算額	令和7年度 予算額	差引 (A-B)	備考
大科目	中科目	(A)	(B)		
補助金		2,600,000	2,600,000	0	
	富山県	0	990,000	0	令和7年度より県補助金停止
	県医師会	1,400,000	1,400,000	0	
	富山県技	1,200,000	1,200,000	0	
参加費		1,243,000	1,362,000	△ 119,000	
	サーベイ参加費	950,000	950,000	0	参加費50円除
	データ標準化参加費	260,000	380,000	△ 140,000	データ標準化=28施設
	遠隔子部門参加費	0	0	0	
	報告会	33,000	32,000	1,000	サーベイ参加費9社の名分報告書の採12社
雑収入		65,208	838	64,370	運送手配金返還分(2,500円)含む
当期収入合計		2,908,208	4,962,838	△ 2,054,630	
前期繰越収支差額		2,288,888	1,890,307	398,581	
合計		5,197,096	6,853,145	△ 1,656,049	

2. 支出の部						
勘定科目	科目	令和7年度 決算額 (A)	令和6年度 決算額 (B)	令和7年度 予算額 (C)	差引 (A-B)	備考
大項目	中項目					
精算管理事業		8,008,828	2,662,841	8,680,000	△ 671,172	8部門の子算
	講師委員謝金等	138,289	211,567	300,000	△ 161,711	講師 コメンテーター
	原材費	1,478,946	1,315,187	1,700,000	△ 221,054	2次サーベイ含む
	印刷費	464,202	593,825	400,000	64,202	精算管理報告書等代金含む
	旅費交通費	324,489	306,844	350,000	△ 25,512	協議会 実務委員会等
	通信運搬費	596,143	477,900	560,000	16,143	試料生計費等
	会議費上乗	0	221,558	250,000	△ 250,000	報告会会場変更のため
	諸費	10,908	0	100,000	△ 89,092	令和5年度立寄金
遠征子部門精算管理事業		15,485	3,000	490,000	△ 474,515	説明サーベイのみ
	原材費	12,285	0	400,000	△ 387,715	遠征子会考費
	印刷費	0	0	10,000	△ 10,000	印刷費は精算管理事業に含む
	旅費交通費	3,000	3,000	20,000	△ 17,000	実務委員会等
	通信運搬費	0	0	20,000	△ 20,000	
	諸費	220	0	40,000	△ 39,780	手数料
データ標準化委員会		515,334	556,234	650,000	△ 144,666	
	通信運搬費	165,994	190,120	200,000	△ 34,006	
	試料代	318,580	337,524	400,000	△ 81,420	
	印刷費	0	0	0	0	印刷費は精算管理事業に含む
	旅費交通費	31,000	28,000	50,000	△ 19,000	実務委員会等
	諸費・雑費	1,760	2,600	10,000	△ 8,240	
事務費		619,551	786,278	1,050,000	△ 431,449	
	事務局経費	613,271	745,278	750,000	△ 136,729	
	消耗品費	0	0	100,000	△ 100,000	
	雑費	5,280	21,000	250,000	△ 194,720	
予備費		24,885	0	50,000	△ 25,115	クーラーボックス購入費
当期支出合計		4,189,938	4,284,938	5,330,000	△ 1,140,062	
当期収入支出差額		△ 281,377	598,300	△ 1,719,000	1,437,623	
次期繰越金		2,007,253	2,283,837	598,638	1,487,829	
合計		6,196,842	6,553,140	6,498,638	△ 302,794	

令和8年度岡山県臨床検査精度管理事業予算書(※)						
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)						
1. 収入の部						
勘定科目	科目	令和8年度 予算額 (A)	令和7年度 予算額 (B)	令和8年度 予算額 (C)	差引 (A-B)	備考
大項目	中項目					
補助金		2,600,000	2,600,000	2,500,000	0	
	岡山県	0	0	900,000	0	県補助金停止のため
	県医師会	1,400,000	1,400,000	1,400,000	0	
	畜産課	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	
参加費		1,210,000	1,610,000	1,450,000	△ 400,000	
	サーベイ参加費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	施設参加費(20,000円×50)
	データ標準化参加費	0	400,000	400,000	△ 400,000	データ標準化事業終了のため
	遠征子部門参加費	150,000	180,000	0	0	新興感染症発生等を想定
	報告会	50,000	50,000	50,000	0	
雑収入		1,000	1,000	1,000	0	
当期収入合計		3,811,000	4,211,000	4,951,000	△ 400,000	
前期繰越収入差額		2,007,253	2,283,837	1,893,308	△ 281,377	
合計		5,818,253	6,494,837	6,844,308	△ 691,377	
2. 支出の部						
勘定科目	科目	令和8年度 予算額 (A)	令和7年度 予算額 (B)	令和8年度 予算額 (C)	差引 (A-B)	備考
大項目	中項目					
精算管理事業		2,970,000	3,880,000	3,440,000	△ 710,000	8部門の子算
	講師委員謝金等	150,000	300,000	250,000	△ 150,000	講師 コメンテーター
	原材費	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0	2次サーベイ含む
	印刷費	400,000	400,000	400,000	0	精算管理報告書等代金含む
	旅費交通費	350,000	350,000	270,000	0	協議会 実務委員会等
	通信運搬費	300,000	560,000	520,000	△ 280,000	試料生計費※一括経理の場合
	会議費上乗	20,000	250,000	150,000	△ 230,000	精算管理報告会会場変更
	諸費	50,000	100,000	150,000	△ 50,000	
遠征子部門精算管理事業		490,000	490,000	0	0	新興感染症発生等を想定
	原材費	490,000	490,000	0	0	
	印刷費	10,000	10,000	0	0	
	旅費交通費	20,000	20,000	0	0	
	通信運搬費	20,000	20,000	0	0	
	諸費	40,000	40,000	0	0	
データ標準化委員会		0	660,000	590,000	△ 660,000	令和7年度で終了
	通信運搬費	0	200,000	180,000	△ 200,000	
	試料代	0	400,000	400,000	△ 400,000	
	印刷費	0	0	0	0	
	旅費交通費	0	50,000	50,000	△ 50,000	
	諸費・雑費	0	10,000	10,000	△ 10,000	
事務費		760,000	1,050,000	780,000	△ 290,000	
	事務局経費	700,000	750,000	480,000	△ 50,000	
	消耗品費	50,000	100,000	100,000	△ 50,000	
	雑費	10,000	200,000	200,000	△ 190,000	
予備費		50,000	50,000	50,000	0	
当期支出合計		4,270,000	5,930,000	4,960,000	△ 1,660,000	
当期収入支出差額		△ 458,000	△ 1,719,000	91,000	1,269,000	
次期繰越金		1,548,253	569,637	1,781,308	878,023	
合計		5,818,253	6,494,837	6,844,308	△ 691,377	

精度管理試料の一括発送について

①令和8年度精度管理事業 測定試料配布方法の変更について

R7年度より富山県の90万円補助金停止により、運用方法の見直と大幅なコストカットが必須なため、試料発送各8部門（発送荷物数合計は約280個、発送費用は約48万円）別途実施を各部門試料一括発送に切り替え、発送荷物数は約50個程度、（2次サーベイ、生理部門を除く）、費用は約23万円程度まで抑制できる。

②令和7年度、6年度の各部門発送日の確認と令和8年度予定について

令和7年度、令和6年度で8部門（生理検査部門を除く）の試料発送の中間日は6月16日～19日であり、これを基準日とし、各部門の試料作製（準備）日を6月20日（土）、試料到着日を6月22日（月）、回答締め切り日を7月6日（木）（14日間）と設定する。

③試料発送の流れ

- ・発送直前に試料調整が必要な部門は6月20日（土）に準備を行う。
- ・6月21日（日）午前に「一括試料梱包会場」（富山市民病院）に各部門が試料を持参し、各参

加施設への発送用袋に入れて、ヤマト運輸には6月21日（日）午後の早い時間帯をめどに、「一括試料梱包会場」に集荷をお願いする。

- ・参加各施設への試料到着日を6月22日（月）とする。
- ・生理部門（血液ガス）は例年どおりの方法で発送する。
- ・2次サーベイ試料も例年どおりの方法で個別に発送する。
- ・発送の詳細はヤマト運輸の担当者に確認する予定。

今後の日程について

- 5月7日（木） サーベイ募集開始
- 5月26日（火） サーベイ募集終了
- 6月21日（日） 一次サーベイ試料一括発送
- 9月中旬 全部門サーベイ終了（2次サーベイ含む）
- 10月中旬 第2回富山県臨床検査精度管理協議会

第2回富山県臨床検査精度管理協議会日程（案）

令和8年11月17日（金）19:30～ 会場：富山県医師会館

（例年）

10月下旬 精度管理報告書印刷および配布完了

11月上旬 JAMTQCに施設別報告書を公開、下旬 令和8年度富山県臨床検査精度管理報告

（提案）

11月上旬 JAMTQCに施設別報告書を公開

1月中旬 精度管理報告書印刷および配布完了

2月中旬 令和8年度富山県臨床検査精度管理報告会

提案日：令和9年2月21日（日）9:00～13:00 会場：富山市民病院 3階講堂

- ・近年、「精度管理結果報告書」（青本）の製本が遅れており、参加各施設からの問い合わせが増えている。原稿作成から製本までの日程までに余裕を持たせ、各部門責任者の負担を軽減する意味で精度管理報告会の開催日を遅らせる提案をさせていただきたい。

また、精度管理報告会と富山県医学検査学会の同日開催も視野に入れて検討いただきたい。

会

い。

4) 学術部

【学会・研究会報告】

日時	部門	発表	内容	出席者数	参加費
12月10日	臨床検査技師会	富山県臨床検査技師会・リアルタイムZoom配信	令和8年度 第18回富山県臨床検査技師会総会	44	
2026年1月24日	臨床検査技師会	富山県臨床検査技師会・リアルタイムZoom配信	令和8年度 第18回富山県臨床検査技師会総会	42	
2026年2月21日	全県会	富山県医師会 8階講堂	令和8年度 富山県医師会総会 (第50回)	101名(学会)	51名(個別課)

【会議報告】

日時	部門	発表	内容	出席者数
----	----	----	----	------

【研究会・学会予定】

日時	部門	発表	内容	出席者数
----	----	----	----	------

【発表・発表】

日時	開催者	発表	内容	出席者数
2月23日	富山県臨床検査技師会・検査技師会	富山県臨床検査技師会・3階会議室	富山県臨床検査技師会・検査技師会 富山県臨床検査技師会・検査技師会	富山県臨床検査技師会・検査技師会
2月26日	日本臨床検査技師会・富山支部	インテックビル・タワー111 スカイホール	第64回 日本臨床検査技師会・富山支部総会	富山県臨床検査技師会・検査技師会
3月11日	日本臨床検査技師会・富山支部	富山大学附属病院 第12階 臨床検査センター	第12回 日本臨床検査技師会・富山支部総会	富山県臨床検査技師会・検査技師会
3月14日	富山県臨床検査技師会	富山大学附属病院 第12階 臨床検査センター・3階 臨床検査センター	第64回 富山県臨床検査技師会	富山県臨床検査技師会・検査技師会

学術部門長会議 実務委員交代につき総会后早々に実施予定

5) 広報部

会誌完成：本日理事会終了後、所属施設分と各地区施設分の配布。

6) 公益事業部

令和8年度 検査と健康展：11月予定、まちなか賑わい広場グランドプラザ予約済。

7) 青年部

次年度に向けて、研修会開催計画を立案中。

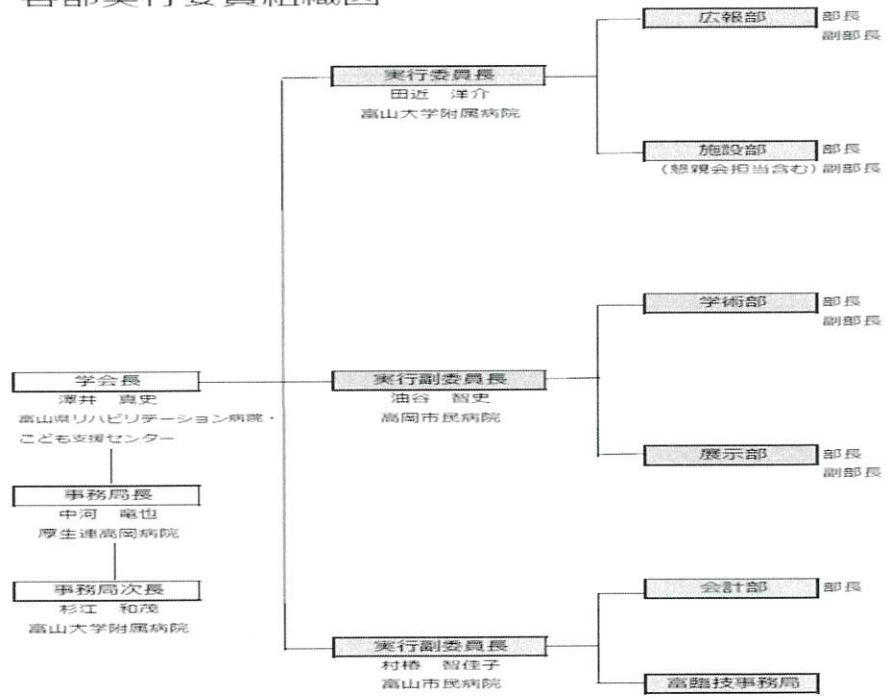
IV. 今後の日程

- 4/17 (金) 富山県臨床検査精度管理協議会
- 5/12 (火) 第2回常務理事会
- 5/14 (火) 第2回理事会
- 5/23 (土) 令和8年度富臨技定時総会、臨床検査総合部門研修会
第3回理事会

V. その他

- 1. 令和9年度 日臨技中部圏支部医学検査学会
・実行委員会組織図、スケジュール (別紙資料)

令和9年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第65回)
各部実行委員組織図



令和9年度 日臨技中部圏支部医学検査学会(第65回) 日程予定表

項目	2026 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
学会員、正副実行委員長、スケ ジュール策定、各部署・委員選定																						
メインテーマ、ポスター、ロゴマー クの選定・決定・印刷																						
毎月実行委員会開催。 学会企画、文化講演、特別企画、予 算案、懇親会、その他進行状況の報 告																						
学会HP設定(HP更新への打ち合わせ)、HP随時更新 協賛関係庶務等作成、郵送																						
演題募集要項作成、郵送 学会ポスター郵送 プログラム作成、郵送																						
演題募集 編集委員会・審読 会場、イベント会社等打ち合わせ 主日準備(運営方法打ち合わせ) 学会開催 決断																						

10/31~11/1 総会学会

10/9~10/10開催!

令和9年度 日臨技中部圏支部医学検査学会(第65回)

会 期:令和9年10月9日(土)~10日(日)

会 場:オーグスカナルパークホテル富山

ポルファートとやま

【スポンサー】

R2富山担当時

演題募集 4/13~5/15

開催 10/31~11/1

R3富山担当時

演題募集 3/5~4/16

開催 9/25~9/26(WEB)

議事録
署名

事務局会議議長(会長)

議事録著名人(副会長)

書記(事務局長)

南部 重一

澤井 真史

村椿 智佳子